



気象警報・注意報 - 西日本防災システム

注意報や警報

気象庁は様々な注意報や警報、特別警報などを発表して私達に注意を呼びかけてくれます。

警報や注意報は、気象要素(雨量、風速、波の高さなど)が基準に達すると予想した区域に対して発表されます。気候風土の違いにより、各府県予報区でその基準は違います。気象庁は、防災機関の防災活動が円滑に行えるように、平成22年5月から原則として個別の市町村を発表区域として気象警報・注意報を発表しています。平成26年4月5日現在、発表区域は1768あります。

特

特別警報

警報の発表基準をはるかに超える豪雨等が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合、**特別警報**が発表され、私達は最大限の警戒を必要とします。気象庁は以下の6種類の特別警報を発表します。

特別警報の種類	内 容
大雨特別警報	大雨特別警報は、台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、若しくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合に発表されます。大雨特別警報が発表された場合、浸水や土砂災害などの重大な災害が発生するおそれ著しく大きい状況が予想されます。雨がやんでも、重大な土砂災害などのおそれが著しく大きい場合も、発表は継続されます。
大雪特別警報	大雪特別警報は、数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合に発表されます。
暴風特別警報	暴風特別警報は、数十年に一度の強さの台風や同程度の温帯低気圧により暴風が吹くと予想される場合に発表されます。
暴風雪特別警報	暴風雪特別警報は、数十年に一度の強度の台風と同程度の温帯低気圧により雪を伴う暴風が吹くと予想される場合に発表されます。"暴風による重大な災害"に加えて"雪を伴うことによる視程障害(見通しが利かなくなる)などによる重大な災害"のおそれが著しく大きいことについても警戒が呼びかけられます。
波浪特別警報	波浪特別警報は、数十年に一度の強さの台風や同程度の温帯低気圧により高波になると予想される場合に発表されます。この「高波」は、地震によって引き起こされる津波とは別のものです。御注意ください。
高潮特別警報	高潮特別警報は、数十年に一度の強さの台風や同程度の温帯低気圧により高潮になると予想される場合に発表されます。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ





気象警報・注意報 - 西日本防災システム

注意報や警報



警報

警報とは、重大な災害が起こるおそれのあるときに警戒を呼びかけて出される予報です。気象庁では以下の7種類の警報を發表します。

警報の種類	内 容
大雨警報	大雨警報は、大雨による重大な災害が発生するおそれがあると予想される場合に發表されます。対象となる重大な災害としては、重大な浸水災害や重大な土砂災害などがあります。雨がやんでも、重大な土砂災害などのおそれが残っている場合も、發表は繼續されます。
洪水警報	洪水警報は、大雨、長雨、融雪などにより河川が増水し、重大な災害が発生するおそれがあると予想された場合に發表されます。対象となる重大な災害としては、河川の増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による重大な災害があります。
大雪警報	大雪警報は、大雪により重大な災害が発生するおそれがあると予想される場合に發表されます。
暴風警報	暴風雪警報は、雪を伴う暴風により重大な災害が発生するおそれがあると予想された場合に發表されます。「暴風による重大な災害」に加えて「雪を伴うことによる視程障害(見通しが利かなくなる)などによる重大な災害」のおそれについても警戒が呼びかけられます。「大雪に暴風が加わる」の意味ではなく、大雪により重大な災害が発生するおそれがあると予想した場合に、「大雪警報」が發表されます。
波浪警報	波浪警報は、高い波により重大な災害が発生するおそれがあると予想される場合に發表されます。この「高波」は、地震によって引き起こされる津波とは別のものであります。
高潮警報	高潮警報は、台風や低気圧等による異常な海面の上昇により重大な災害が発生するおそれがあると予想された場合に發表されます。
暴風雪警報	暴風雪警報は、雪を伴う暴風により重大な災害が発生するおそれがあると予想された場合に發表されます。「暴風による重大な災害」に加えて「雪を伴うことによる視程障害(見通しが利かなくなる)などによる重大な災害」のおそれについても警戒を呼びかけられます。「大雪 + 暴風」の意味ではなく、大雪により重大な災害が発生するおそれがあると予想した場合には、「大雪警報」が發表されます。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ





気象警報・注意報 - 西日本防災システム

注意報や警報

注

注意報

注意報とは、災害が起こるおそれのあるときに注意を呼びかけて行われる予報です。気象庁では以下の16種類の注意報を発表します。

注意報の種類

内 容

大雨注意報	大雨注意報 は、大雨による災害が発生するおそれがあると予想される場合に発表されます。対象となる災害は、浸水災害や土砂災害などがあり、雨がやんでも、土砂災害などのおそれが残っている場合には、発表が継続されます。
洪水注意報	洪水注意報 は、大雨、長雨、融雪などにより河川が増水し、災害が発生するおそれがあると予想された場合に発表されます。対象となる災害は、河川が増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による災害があります。
大雪注意報	大雪注意報 は、大雪により災害が発生するおそれがあると予想された場合に発表されます。
強風注意報	強風注意報 は、強風により災害が発生するおそれがあると予想された場合に発表されます。
風雪注意報	風雪注意報 は、雪を伴う強風により災害が発生するおそれがあると予想された場合に発表されます。「強風による災害」に加えて「雪を伴うことによる視程障害(見通しが利かなくなる)などによる災害」のおそれについても注意が呼びかけられます。「大雪と強風」の意味ではなく、大雪により災害が発生するおそれがあると予想される場合には「大雪注意報」が発表されます。
波浪注意報	波浪注意報 は、高い波により災害が発生するおそれがあると予想された場合に発表されます。この「高波」は、地震によって引き起こされる津波とは別のものです。
高潮注意報	高潮注意報 は、台風や低気圧等による異常な海面の上昇により災害が発生するおそれがあると予想された場合に発表されます。
濃霧注意報	濃霧注意報 は、濃い霧により災害が発生するおそれがあると予想された場合に発表されます。対象となる災害は、交通機関の著しい障害などの災害があります。
雷注意報	雷注意報 は、落雷により災害が発生するおそれがあると予想される場合に発表されます。また、発達した雷雲の下で発生することの多い突風や「ひょう」による災害についての注意喚起が付加されることがあります。急な強い雨への注意についても雷注意報で呼びかけてくれます。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>





注

注意報

注意報の種類	内 容
着氷注意報	着氷注意報は、著しい着氷により災害が発生するおそれがあると予想される場合に発表されます。通信線や送電線、船体などへの被害が起こるおそれのある場合などに発表されます。
着雪注意報	着雪注意報は、著しい着雪により災害が発生するおそれがあると予想される場合に発表されます。通信線や送電線、船体などへの被害が起こるおそれのある場合に発表されます。
融雪注意報	融雪注意報は、融雪により災害が発生するおそれがあると予想される場合に発表されます。浸水、土砂災害などの災害が発生するおそれがある場合に発表されます。
霜注意報	霜注意報は、霜により災害が発生するおそれがあると予想される場合に発表されます。早霜や晩霜により農作物への被害が起こるおそれのある場合に発表されます。
低温注意報	低温注意報は、低温により災害が発生するおそれがあると予想される場合に発表されます。低温のために農作物などに著しい被害が発生したり、冬季の水道管凍結や破裂による著しい被害の起こるおそれがある場合に発表されます。
なだれ注意報	なだれ注意報はなだれにより災害が発生するおそれがあると予想される場合に発表されます。
乾燥注意報	乾燥注意報は、空気の乾燥により災害が発生するおそれがあると予想される場合に発表されます。火災の危険が大きい気象条件を予想した場合に発表されます。

